

フクシマフーズ株式会社



卓越した技術とノウハウで大手食品企業の包装米飯事業を支える



長年手掛ける食品製造の信頼と実績により 大手企業の一翼を担う安定した経営基盤が強い

当社は「マルちゃん」ブランドでおなじみの東洋水産株式会社の完全子会社であり、大手食品メーカーのグループ企業という安定した経営基盤を有しています。1957年の設立以来、長年にわたって食品製造業を営み、技術とノウハウを蓄積してきた強みを生かし、現在はマルちゃん製品のレトルト包装米飯・無菌包装米飯や雑炊の製造を行っています。赤飯や五目釜めし等のレトルト包装米飯は1975年から50年近く製造を手掛け、白飯の無菌包装米飯も2001年から20年以上にわたって製造を続けてきました。これからも桑折町から全国へ向けて、安全で安心なおいしいパックごはんや雑炊を提供していきます。

事業内容

- 東洋水産株式会社のマルちゃん製品(レトルト包装米飯・無菌包装米飯)の製造
- 東洋水産グループ会社の製品(雑炊)の製造



代表メッセージ

常務取締役・工場長
はんざわ こういち
半澤 浩一さん

桑折町に本社を構える私たちは、東洋水産株式会社のグループ企業の一つとして、「食」を通して社会を支えています。東洋水産の経営方針である「やる気と誠意」に共感し、「笑顔・感動・健康」をモットーに「明日のフクシマフーズをともに創っていきたい」という熱意のある方と一緒に働けるのを楽しみにしています。

「マルちゃん」の
パックごはんは全て
当社で
製造しています!



働きやすい取り組み

労働災害を疑似体験できるセーフティルームを設置

工場内にセーフティルーム(安全体感室)を設け、機械への巻き込まれや転倒などを疑似体験し、ケガの予防に取り組んでいます。

グループ社員や関係者が一堂に会する大運動会を開催

例年横浜スタジアムを貸し切り、東洋水産グループの社員や家族、OB・OGが集まって交流を深める大運動会を行っています。

日勤時も夜勤時も利用できる社員食堂を整備

管理棟内に日勤帯・夜勤帯ともに安価で食事をとることができる広々とした社員食堂が整備されています。



VR(バーチャルリアリティ)機器を装着し、仮想現実の中で労働災害の危険性を体感します。



みんなが楽しむことができるよう、運動が苦手な方でも活躍できる種目があります。



窓の外には自然に恵まれた桑折町の眺望が広がり、リラックスした環境で食事を楽しめます。

子育て世代インタビュー

子どもが
病気の際の
急な休みも取
りやすいです!

製造3課(無菌パックご飯製造)

はねだ
羽田さん

妻が出産する際に特別休暇を3日取得し、お産に立ち会うことができました。当社では性別にかかわらず育児休業を取得でき、子どもが小学生の間は短時間勤務も可能なので、子育てに関して恵まれた環境だと思います。子どもは1歳から保育所に通っていますが、職場の理解があるので休みが取りやすく、保育所の行事には全て参加することができています。こうした配慮に応えられるよう私も仕事を頑張る、さらなる業務習得に邁進したいです。



企業データ



フクシマフーズ株式会社

〒969-1652
伊達郡桑折町大字成田字二本木10-1
TEL:024-582-2260
従業員数 209名(男性114名・女性95名)
休暇日数 115日



詳しくは
こちら!

採用
担当者
から

製造ライン見学や試食もできる職場体験にぜひ来てください!
(採用担当者 石渡 E-mail:fukushima-foods@maruchan.co.jp)

先輩のメッセージ

初めての
仕事も先輩が
教えてくれるので
安心です!

品質管理開発課
ながさわ
長澤さん(勤続3年目)



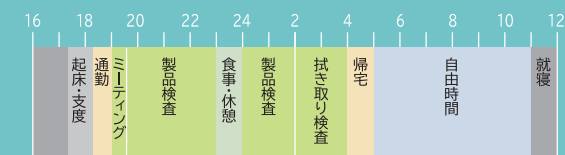
みんなから信頼され頼られる社員を目指しています

私は製造された製品の検査を担当しています。検査室でバックご飯の食感や製品を包むフィルムの強度を調べるだけでなく、実際に現場へ行って機械の設定値や製造ラインの流れの確認も行っていきます。こうして自分が製造に関わった商品が全国の店



舗に並べられると思うとやりがいを感じます。今はまだ、できる検査項目はそれほど多くはなく、どんどん新しいことにチャレンジさせてもらっている段階なので、早く覚えて周りから頼りにされる社員になりたいと思います。

1日のスケジュール(夜勤の場合)



製造4課 (パックご飯の包装工程)

さとう
佐藤さん(勤続4年目)



機械の
調整などがうまく
いった時は
とてもうれしいです!

積極的に学んで機械の調整をできる幅を増やしたい

私は出来上がった製品を殺菌する工程に所属しています。工程は自動化されていますが、何か不具合があった時に調整をして正常に動かすのが私の仕事です。高校は普通科で、それまで機械整備の経験はありませんでしたが、先輩に教わりながら少しずつ覚えられました。とはいえ、まだ自分では対処できないことも多いので、分からないことは積極的に教わるようにしています。細かい調整も習得して、早く故障の原因も自分で特定し整備できるようにしたいです。



1日のスケジュール(日勤の場合)

